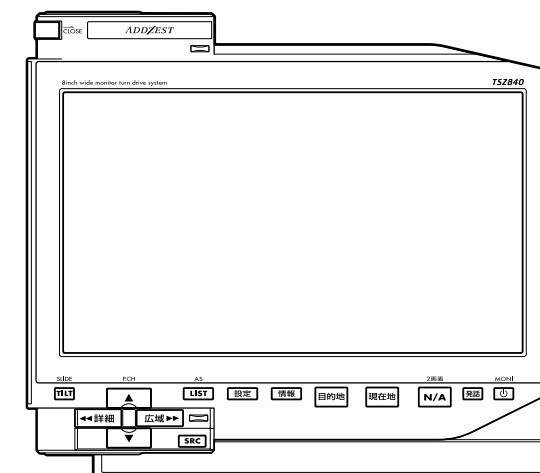
ADDZEST

ワイド8インチ・インダッシュTV

TSZ840

取扱説明書

このたびは、アゼスト商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

●安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●保証書(別添)はお買い求めの販売店で記入いたしますので、内容をよくご確認のうえ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

●お読みになったあとは、いつでも見られる場所(グローブボックスなど)に必ず保管して下さい。

正しい取付
正しい操作で
安全運転

目次

はじめに

本機の操作

外部機器の操作

その他

主な特長

■ *8型ワイドカラー液晶パネル*
回転するメカニズムの採用で8型TFTカラー液晶の搭載を実現し、迫力ある映像が楽しめます。

■ *フルローディングメカニズム*
液晶パネル部をコンパクトに収納し、快適な操作性のフルローディングメカニズムを採用、車内のスペースをムダにしません。

■ *お好きな放送局にすばやく対応*
プリセット選局(VHF/UHF、合計12局)、マニュアル選局、自動選局で、お出かけ先のお好きな放送局を簡単に選局できます。

■ *音声多重回路内蔵*
映画の2カ国語放送やステレオ放送の音楽番組、野球中継などの第2音声と、楽しい使い方ができます。

■ *快適な操作性*
ボタンひとつで液晶パネル部を自動で引き出したり、収納できます。
液晶パネル部の角度は、見る人の位置に合わせて調整できます。

■ *4系統ダイバーシティ内蔵*
別売のアンテナを接続すれば、4系統のダイバーシティ受信が可能になります。

■ *ディスプレイ*
ディスプレイに触れるだけで各種機能のコントロールができるタッチキーパネル方式です。

■ *CeNET (Clarion Entertainment Network:シーイーネット)結線対応*
外部機器との結線にCeNET方式を採用。これにより、複数の外部機器接続時の中継BOXが不要となりました。

■ *放送局名表示機能*
TVの放送局名を表示できます。

■ *FMトランスミッター内蔵*
FMラジオ付純正オーディオ等でもTV音声が楽しめるFMトランスミッター内蔵

■ *RCA音声出力*
別売のRCAケーブルでRCA音声出力端子付きのカーオーディオと接続することで、FMトランスミッター経由に比べてより良い音質でTV音声を楽しむことができます。

■ *エアコン操作モード内蔵*
エアコン操作時等液晶パネルを水平状態にできるエアコン操作モード内蔵

■ *リスト画面機能*
受信可能な放送局のリストを8/12局表示できます。

■ *2画面表示/親子画面表示機能*
- NAVI画面とTV画面等の2画面を1:1で分割表示することができます。
- NAVI画面の上に小さいTV画面等を表示することができます。

ご使用の前に

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について
この「取扱説明書」への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	⚠ 注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	⚠記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中には具体的な注意内容（左図の場合は指はさまれ注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	❗記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

安全上のご注意

- 安全のため、ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

ご使用になる前に

安全上のご注意

■使用上のご注意

⚠ 警告

●走行中は運転者による操作をしない…

運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。ナビゲーション機器は、安全のため、パーキングブレーキを操作して停車させないと、一部の操作ができないようになっています。

●走行中はピラーアンテナやルーフアンテナの引き伸ばし操作をしない…

運転操作に支障をきたし、事故の原因となります。

●運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させる…

本機は、安全のため、パーキングブレーキを操作して停車しないと、映像を見ることができないようになっています。

●本機を分解したり、改造しない…

事故や火災、感電の原因となります。

●画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない…

事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店また最寄りの弊社修理相談窓口に相談してください。

●万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変なにおいがするなど異常が起こりましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または弊社修理相談窓口に相談する…

そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。

●ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する…

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

●本機の取り付けおよび取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に依頼する…

専門技術と経験が必要です。

⚠ 注意

●ナビゲーションによる経路誘導・音声案内時は、実際の交通規則にしたがって走行する…

●運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する…

車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

●オペレーションパネル開閉時または角度を切り換えるときは、機構部に手や指を近づけない…

挟まれて、ケガの原因となることがあります。

●オペレーションパネル回転時は、機構部に手や指を近づけない…

挟まれて、ケガの原因となることがあります。

●画面挿入口に手や指を入れない…

ケガの原因となることがあります。

●画面挿入口に異物を入れない…

火災や感電の原因となることがあります。

●本機を車載用以外には使用しない…

感電やケガの原因となることがあります。

●アンテナの折れ曲がった状態で使用しない…

歩行者などに接触して、ケガの原因となることがあります。

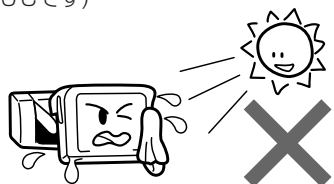
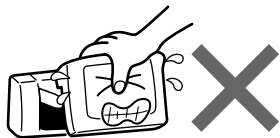
●樹脂加工部に対してベンジンやシンナーなどの溶剤を使用して清掃しない…

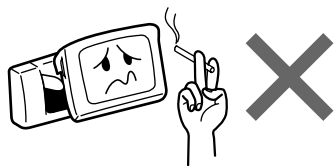
部品変形により故障して、火災などの原因となることがあります。

ご使用になる前に

液晶パネル部について

本機は、画面に触れるだけでダイレクトに操作できる、タッチキー方式のディスプレイを採用しています。

● 夏期は車内の温度が高くなることがありますので車内の温度を下げてからお使いください。(ディスプレイが正常に動作する温度は0℃～60℃です)

● 液晶パネル部を持ってディスプレイの角度を調整しないでください。(角度調整ボタンを使用してください。)

● ディスプレイに衝撃を加えたりすると、破損や変形など、故障の原因となります。

● ディスプレイ本体に、タバコの火がふれないようにしてください。キャビネットが変色したり、変形したりすることがあります。

● ディスプレイの表面は傷つきやすいので、ボールペンや爪の先など硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

● ディスプレイを傾けたとき、本体との間にできるすき間に、ものを入れたり、つついたりしないでください。

● ディスプレイのタッチキーは、軽く触れると動作します。強い力でタッチキー画面を押さないでください。

● タッチキーパネルの周囲のケースを強く押さないでください。タッチキーの誤動作を起こす恐れがあります。

ご注意

- バッテリー交換などで本機への電源供給が止まると、メモリー内容が消えて初期設定の状態になります。
- 液晶パネル部の引き出し/収納は、エンジン停止時や寒いときなどに止まることがありますが、故障ではありません。何度か、液晶パネル開閉ボタンを押してください。

液晶画面について

● 液晶パネル部の表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

● 液晶パネル部に水滴などをつけた状態で放置しないでください。変色、シミの原因となります。また、水分が内部に侵入すると故障の原因となります。水滴などがついてしまった場合は、すぐ脱脂綿や柔らかい布などでふき取ってください。

● 非常に寒いとき、画面の動きが遅くなったり画面が暗くなったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

● 液晶パネルの中には、小さな黒点や輝点が出ることがありますが、液晶特有の現象で、故障ではありません。

お手入れについて

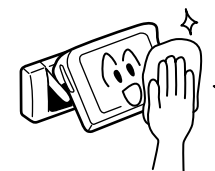
● キャビネットのお手入れ

やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。

ご注意

- 自動車用クリーナーなどは、変質したり、塗料がはげる原因となりますので使わないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させておくと、シミのつくことがあります。

● 液晶表示部のお手入れ

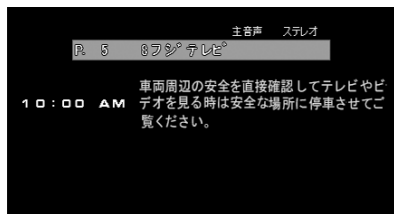
ホコリがつきやすいので、ときどき、やわらかい布でふいてください。

⚠注 意

- ベンジンやシンナーなどの溶剤で液晶パネル部を清掃しないでください。

ご使用になる前に

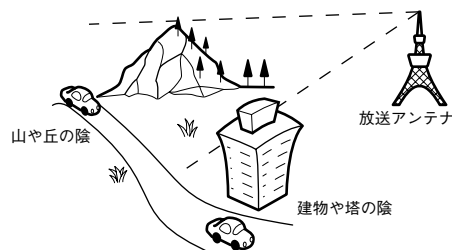
安全運転への配慮

安全運転への配慮から、テレビの映像が表示されるのは、停車中(パーキングブレーキを引いているとき)だけです。テレビをご覧になるときには、必ず、車を停車させてお楽しみください。(走行中は図のような画面が表示され、音声のみを聴くことができます)

(走行中の画面)

受信について

● テレビ放送を受信する場合、家庭用のテレビアンテナは最適な向きに固定できますが、車は移動するため、建物や山などの障害物に影響されて、電波の強さが変わり、受信状態が悪くなることがあります。

● 電車の架線や高圧線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。

● 放送エリアから離れると、電波が弱くなり、受信状態が悪くなります。また、UHF局や地方局は放送電波の出力が小さいため、数kmの移動で受信状態が悪くなる場合があります。

ワイド画面について

ワイドテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。

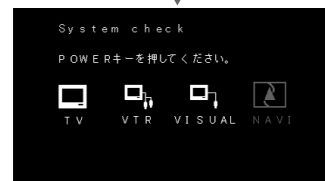
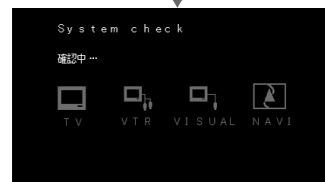
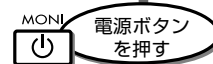
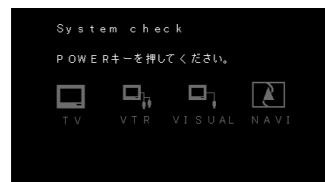
システムチェックについて

本機に採用されているCeNET方式はシステムチェック機能を採用しています。

本機マスターモード時のシステムチェック表示は次のようなときに表示されますので、電源ボタンを2回押して通常モードに戻してください。

- 本機の取り付け直後に電源を入れたとき
- 外部機器を接続または取り外したとき
- バッテリー交換等で電源が切れたとき

●マスターモード時

(通常のモード)

●スレーブモード時

センターユニット側でチェックを行います。

詳しくは接続するセンターユニットの取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき(マスターモード)

本体各部の名称とはたらき

OPEN / CLOSE
液晶パネル開閉ボタン
- 液晶パネルが収納されている時に押すと出てきます。液晶パネル部が出ているときに押すと収納されます。
- 液晶パネルが出ているときに約2秒間押し続けると、液晶パネル部が水平状態になります。もう一度押すと元の位置に戻ります。ボタンを押さない場合は約10秒後に元の位置に戻ります。角度および元の位置に戻るまでの動作時間は、設定変更できます。詳しくは、37ページをご覧ください。

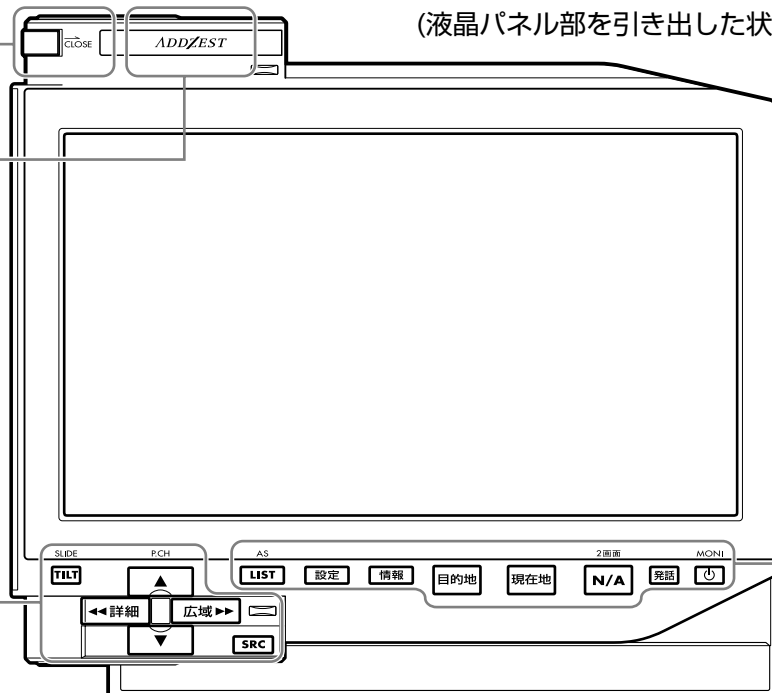
リモコン信号受光部
- CeNET結線対応ナビゲーション接続時、ナビリモコン信号を受信します。（オーディオ操作時には対応していません。）

SLIDE TILT
角度調整ボタン
- 液晶パネル部が出ているときに押すと、パネル角度を5段階に調整します。約2秒間押し続けるたびに、液晶パネル部を前後に3段階移動します。

P.CH ▲ ▼
アップ／ダウンボタン
- TVモード時にプリセット選局します。

◀◀詳細 広域▶▶
選局ボタン
- TVの受信チャンネルをアップ/ダウンします。

詳細／広域ボタン(※)
- ナビゲーションモード時は、地図画面を拡大/縮小します。

SRC
ソースボタン
- ソース切り換えを行います。

※印のボタンはCeNET結線対応のナビゲーションシステム接続時に使用します。

AS LIST
リストボタン
- TVモード時にプリセットチャンネルリストを表示します。
- 押し続ける（約2秒間）と、受信可能な放送局を自動的にチャンネルリストにメモリーします。

設定
設定ボタン
- 各種設定を行うための設定メニューを表示します。
- AV画面を表示しているときはAV側の設定を、CeNET対応ナビゲーションを接続してナビ画面を表示しているときはナビの設定を表示します。

情報
情報VICSボタン(※)
- VICSなど、各種情報を見るための情報メニューを表示します。

目的地
目的地ボタン(※)
- 行き先を設定するための目的地メニューを表示します。

現在地
現在地ボタン(※)
- 現在地の地図画面を表示します。

2画面 N/A
ナビゲーション/オーディオビジュアルボタン
- ナビゲーション画面とオーディオ画面を切り換えます。ナビゲーションが接続されていないときには、黒画面になります。
- 押し続けると、ナビゲーション画面と選択したソースの画面を表示する方法（2画面表示または親子画面表示）を選択する画面が表示されます（「外部機器を設定する」（35ページ）の手順３で「その他」を選んだ場合は表示されません）。

発話
発話ボタン(※)
- 対話形式による音声操作ができます。

MONI ⏻
電源ボタン
- 電源をON/OFFします。
- 押し続けると、バックライトを消灯できます。

商品イラストについて

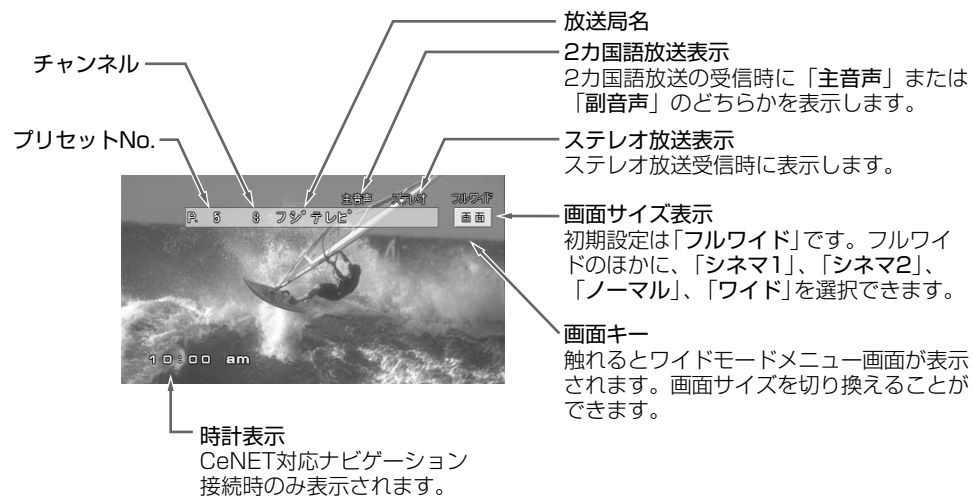
本書における商品イラストは、簡素化を図るため、操作説明に直接関係のない表示文字を省略しています。

マスターモードとは…

本機のオーディオ信号をFMトランスミッターまたはRCA音声出力を経由して、カーラジオ等でお聴きになる場合に使用します。
FMトランスミッターを使用する場合、カーラジオ等のFM受信周波数を本機のFMトランスミッター周波数に合わせてください。RCA音声出力機能を使用する場合は、カーラジオの取扱説明書をご覧ください。
※本機のマスター/スレーブ切換スイッチは工場出荷時(マスターに設定)のままご使用ください。
※マスター/スレーブ切換スイッチについては取付説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき(マスターモード)

TVモード時のメイン画面

本機の操作

各部の名称とはたらき(スレーブモード)

本体各部の名称とはたらき

OPEN / CLOSE
液晶パネル開閉ボタン
- 液晶パネルが収納されている時に押すと出てきます。液晶パネル部が出ているときに押すと収納されます。
- 液晶パネルが出ているときに約2秒間押し続けると、液晶パネル部が水平状態になります。もう一度押すと元の位置に戻ります。ボタンを押さない場合は約10秒後に元の位置に戻ります。角度および元の位置に戻るまでの動作時間は、設定変更できます。詳しくは、37ページをご覧ください。

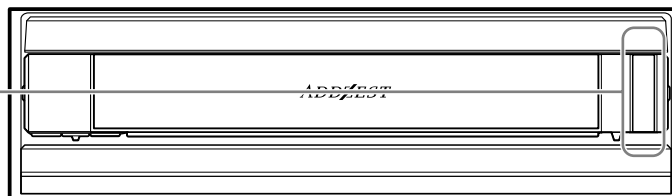
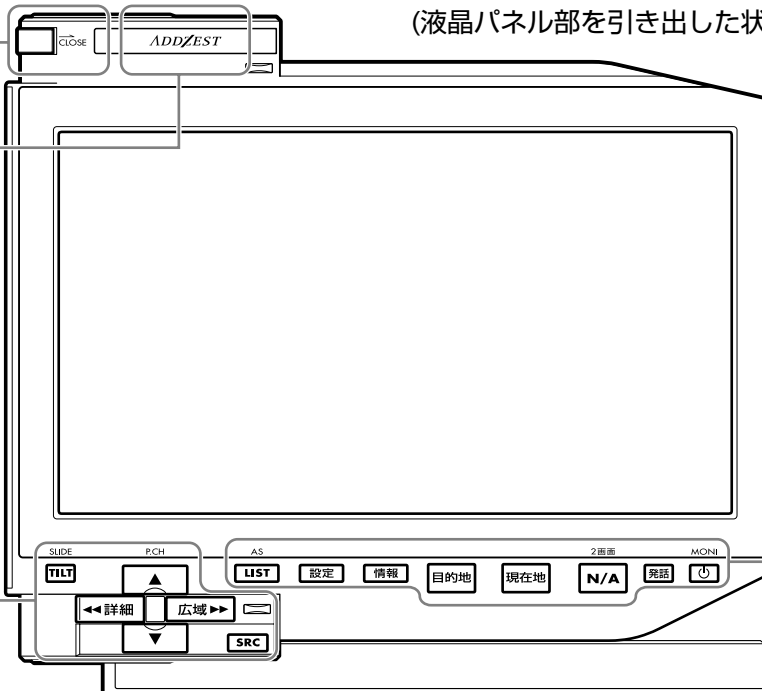
リモコン信号受光部（未使用）

SLIDE TILT
角度調整ボタン
- 液晶パネル部が出ているときに押すと、パネル角度を5段階に調整します。約2秒間押し続けるたびに、液晶パネル部を前後に3段階移動します。

P.CH ▲ ▼
アップ／ダウンボタン
- TV/ラジオモード時にプリセット選局します。

◀◀詳細 広域▶▶
選局ボタン
- TV/ラジオモード時に受信チャンネル/周波数をアップ/ダウンします。

詳細／広域ボタン(※)

SRC
ソースボタン
- ソース切り換えを行います。

※印のボタンはCeNET結線対応のナビゲーションシステム接続時に使用します。その働きについては、「本体各部の名称とはたらき(マスターモード)」(12ページ) をご覧ください。

商品イラストについて

本書における商品イラストは、簡素化を図るため、操作説明に直接関係のない表示文字を省略しています。

AS LIST
リストボタン
- TVモード時にプリセットチャンネルリストを表示します。
- 押し続ける（約2秒間）と、受信可能な放送局を自動的にチャンネルリストにメモリーします。

設定
設定ボタン
- 各種設定を行うための設定メニューを表示します。
- AV画面を表示しているときはAV側の設定を、CeNET対応ナビゲーションを接続してナビ画面を表示しているときはナビの設定を表示します。

情報
情報VICSボタン(※)

目的地
目的地ボタン(※)

現在地
現在地ボタン(※)

2画面 N/A
ナビゲーション/オーディオビジュアルボタン
- ナビゲーション画面とオーディオ画面を切り換えます。ナビゲーションが接続されていないときには、黒画面になります。
- 押し続けると、ナビゲーション画面と選択したソースの画面を表示する方法（2画面表示または親子画面表示）を選択する画面が表示されます（「外部機器を設定する」（35ページ）の手順3で「その他」を選んだ場合は表示されません）。

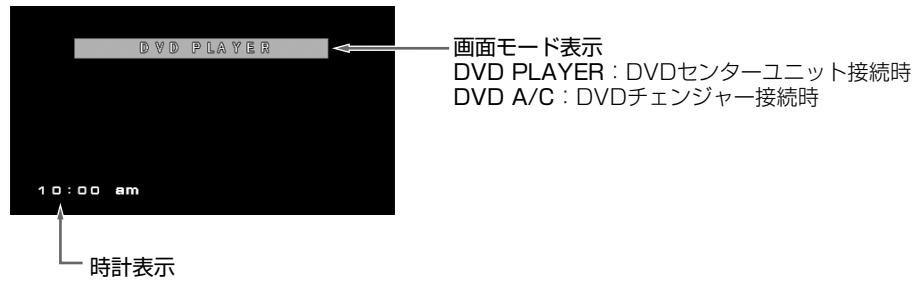
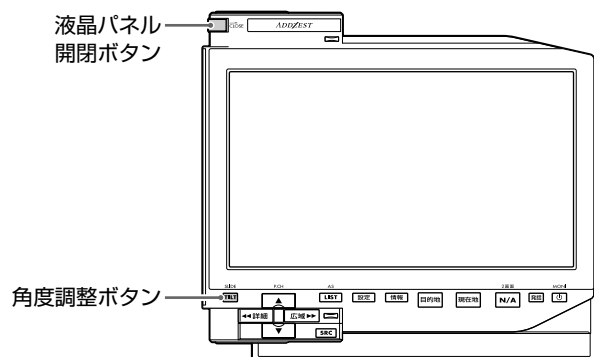
発話
発話ボタン(※)
- 対話形式による音声操作ができます。

MONI
電源ボタン
- 電源をON/OFFします。
- 押し続けると、バックライトを消灯できます。

スレーブモードとは…

本機のオーディオ信号をオーディオセンターユニットを経由して再生する場合に使用します。
このモードのときには、本機のマスター/スレーブ切換スイッチをスレーブ側に切り換えてご使用ください。
※マスター/スレーブ切換スイッチについては取付説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき(スレーブモード)

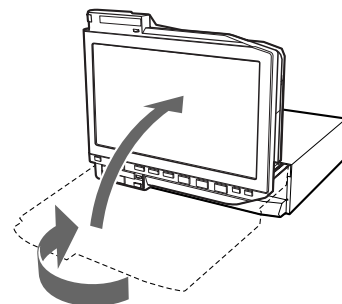
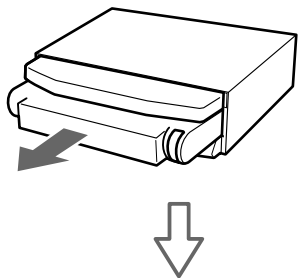
DVDプレーヤーモード時のメイン画面

基本の操作

停車時のTVメイン画面は約7秒間で消えます。メイン画面を表示させるには、画面に触れてください。

⚠警 告

- バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、なるべくエンジンをかけた状態で行ってください。
- 液晶パネル作動時は、液晶パネルと、本体や車側インパネに手や指をはさまないようにご注意ください。

液晶パネルを立ち上げる

1 液晶パネル開閉ボタンを押す

→液晶パネルが自動的に出て立ち上がり、前回OFFしたモードを表示します。

- 液晶パネルの開閉動作中は、液晶パネル開閉ボタンのLEDが点滅します。

ご注意

- 途中で止まったときには、いったん液晶パネル開閉ボタンを押して収納し、もう1度ボタンを押して立ち上げてください。

液晶パネルを収納する

1 液晶パネル開閉ボタンを押す

→液晶パネルが自動的に収納されます。

ご注意

- 長時間使用しないときや車から離れるときは、必ず液晶パネルを本体に収納してください。

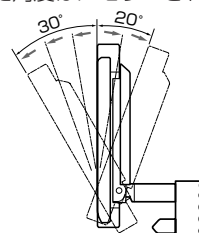
液晶パネルの角度等を調整する

本機の取付角度または車内に差し込む光線に合わせて、液晶パネル面の角度あるいは取付面からの液晶パネルの突き出し量を調整できます。

■角度を調整するには

1 角度調整ボタンを押す

SLIDE
TILT

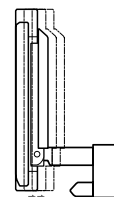
→ボタンを押すたびに、液晶パネルが前方に約30°、後方に最大約20°傾きます。調整した角度はメモリーされます。

ご注意

- 液晶パネルを手で持って可動させないでください。

■スライド位置を調整するには

1 角度調整ボタンを押し続け、ピッとなったら指を離す

SLIDE
TILT

→液晶パネルが前方または後方にスライドします。調整したスライド位置はメモリーされます。

パネルの最大角度を自動設定する

キャリブレーション機能について…

液晶パネルの最大傾斜角度（６０°～１１０°）を、車輌の取りつけ状態に合わせて自動設定します。

ご注意

- 液晶パネルが収納状態のときに行なってください。

1 液晶パネル開閉ボタンを約5秒間押し続け、ビープ音が鳴ったら指を離す

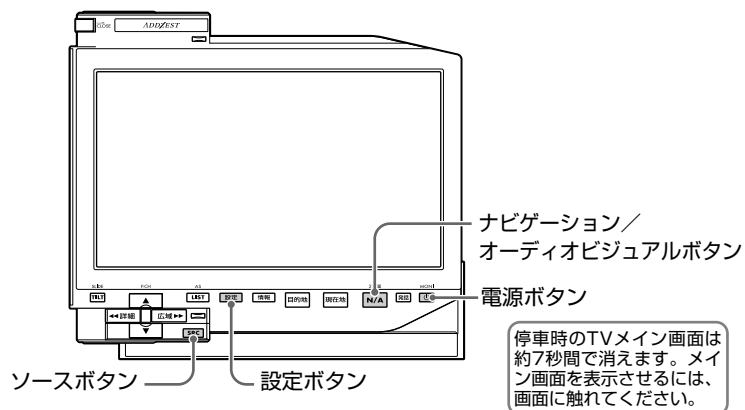
→ビープ音が2回鳴り、パネルが立ちあがってキャリブレーションを開始します。キャリブレーションを終了すると、自動的にパネルを収納します。

液晶パネルを水平状態にする（エアコン操作モード）

液晶パネルがエアコン操作の障害となる取付のときに、一時的に液晶パネルを水平状態にしてエアコン操作をすることができます。

1 液晶パネルを立ち上げた状態で液晶パネル開閉ボタンを押し続け、ピッとなったら指を離す

→液晶パネルが水平状態になります。

- 水平状態のときに、もう一度液晶パネル開閉ボタンを押すと元の位置に戻ります。
- 水平状態で約10秒間ボタン操作がない場合、警告音が鳴り元の位置に戻ります。
- 角度および元の位置に戻るまでの動作時間は、設定変更できます。詳しくは、37ページをご覧ください。

電源をON/OFFする

1 電源ボタンを押す

MONI

→電源がONまたはOFFします。

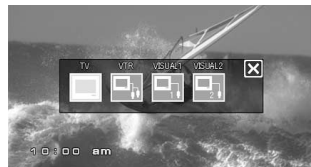
ご注意

- 電源をOFFしても、液晶パネル部は収納されません。長時間使用しないときは、液晶パネル開閉ボタンを押して、液晶パネル部を収納してください。

モードを選ぶ(スレーブモード時)

1 ソースボタンを押す

SRC

→ソース切換メニュー画面が表示されます。

- TV、VTR、VISUAL1、VISUAL2
- DVDセンターユニットまたはDVDチェンジャーが接続されている場合：TV、VTR、VISUAL
- DVDセンターユニットおよびDVDチェンジャーが接続されている場合：TV、VTR

※TV側のソースボタンで、CDやMDなどのTVに内蔵されていないソースを選ぶことはできません。

ナビゲーション画面に切り換える

1 ナビゲーション/オーディオ・ビジュアルボタンを押す

2画面
N/A

→ナビゲーション画面に切り換わり、TV等の音声を聴くことができます。

- ボタンを押し続けたときは、2画面メニューが表示されます。
- ナビゲーションの映像が入力されていないときは黒画面表示になります。

FMトランスミッターの周波数を変更する(マスターモード時)

FMトランスミッターについて…

FMトランスミッターは、本機の音声信号を一旦FMに変換して、ラジオ付カーオーディオで再生する方式です。
※初期設定は「**76.8MHz**」です。

ご注意

- 設定したFMトランスミッター周波数によっては、TV画面・音声妨害を受けることがあります。そのときは、FMトランスミッター周波数を変更してください。

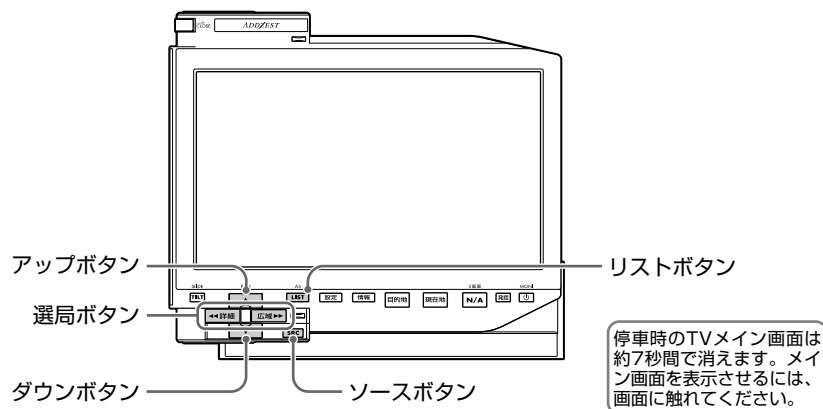
1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、外部出力設定画面を表示する

2 画面左下のFM周波数キーに触れる

3 周波数アップ/ダウンキー(◀, ▶)に触れてFMトランスミッター周波数を調整する

4 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

- FMトランスミッターの周波数調整範囲は、76.1～78.0MHzです。それ以外の周波数は設定できません。

テレビを見る

⚠警 告

- テレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。

放送局名表示について…

放送局名を表示させる場合は、「TVエリアを設定する」(33ページ)でテレビを受信する地域を設定してください。

TVモードを選ぶ(スレーブモード時)

1 ソースボタンを押す

SRC

2 TVキーに触れる

マニュアル選局する

1 選局ボタン(◀◀または▶▶)を押す

◀◀詳細　広域▶▶

→画面に受信バンド/チャンネル番号が表示されます。

- 選局ボタン(◀◀, ▶▶)は、1回押すごとにチャンネル数が1つずつ増減します。

自動選局する(シーク選局)

1 選局ボタン(◀◀または▶▶)を押し続ける

◀◀詳細　広域▶▶

→選局ボタン(◀◀, ▶▶)を押し続けると自動選局になり、放送を受信したチャンネルで自動的に止まります。

- 放送チャンネルの前後で自動選局が停止した場合は、もう１回選局ボタン(◀◀, ▶▶)を押し続けてください。

プリセット選局する

受信チャンネルについて…

受信チャンネルはVHF(1～12チャンネル)、UHF(13～62チャンネル)です。プリセットチャンネルメモリー数は計12局で、自由にメモリーすることができます。

1 アップ／ダウンボタンを押して、見たい放送を選ぶ

P.CH

→あらかじめメモリーしたプリセットチャンネルを選局します。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

※地上波デジタルテレビ放送では、デジタル放送用のチャンネルが必要なため、一部地域においてUHF放送のチャンネル変更が順次実地されています。これにともない以下の現象が起こる可能性があります。

・今まで見ていたチャンネルが急に見えなくなる

・今まで見ていたチャンネルに別の放送局の画像が映る

また、リストやプリセットチャンネルで受信放送局表示させた場合にも、以下の現象が起こる可能性があります。

・チャンネルと放送局名が一致しない

・P.CH ▲、▼を操作したとき、記憶させた放送局が受信できない

・P.CH ▲、▼を操作したとき、記憶させた放送局名が表示できない

<u>このような現象は、チャンネル変更によって生じた現象で、機器の故障・不具合ではありません。この場合には、もう一度ご希望のチャンネル設定を行ってください。</u>

リストを表示する

表示できるリストにはプリセットリストとチャンネルリストの2種類があります。プリセットリストはすでにメモリーされているチャンネルのリストです。またチャンネルリストは受信可能な局のリストです。

1 TVのメイン画面表示中に、リストボタンを押す

→プリセットリスト画面が表示されます。

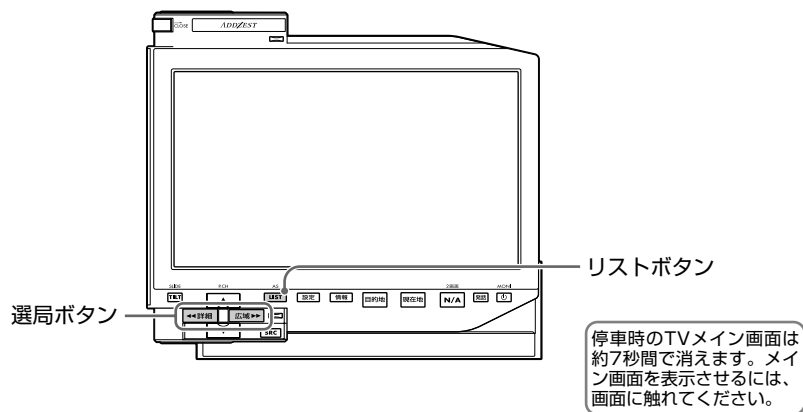
AS
LIST

- サムネイルに触れると、メモリーされているチャンネルを受信します。
- プリセットリスト画面には、受信可能な放送局のリストを8／12局表示できます。

※初期設定は「**12局**」です。

- プリセットリスト画面に表示する放送局の数を変更するには、「放送局名表示を切り換える」(37ページ)をご覧ください。

2 プリセットリスト画面表示中に、リストボタンを押す

→チャンネルリスト画面が表示されます。

自動メモリーする(オートストア機能)

オートストア機能について…
自動受信したチャンネルを、自動的にプリセットチャンネルにメモリーします。

1 リストボタンを押し続ける

AS LIST

→受信中の次の放送局から、自動的に放送局をメモリーしていきます。

- バッテリー交換などで電源供給が止まると、メモリー内容は初期設定になります。
- 電波の状態により、空きチャンネルをメモリーする場合があります。
- 電波の弱いところでは、メモリーされないときがあります。
- メモリーできなかったときや空きチャンネルをメモリーしたときには、「**プリセットメモリーする**」を参照して書き換えてください。

■ *オートストア機能を途中で中止するには…*
もう一度リストボタンを押し続けてください。

プリセットメモリーする

1 選局ボタンを押してプリセットしたいチャンネルを選ぶ

◀◀詳細　広域▶▶

2 リストボタンを押してプリセットチャンネルリスト画面を表示する

AS LIST

3 メモリーさせたいダイレクトキーに触れ続ける

→現在受信している新しいチャンネルがメモリーされます。

- バッテリー交換などで電源供給が止まると、メモリー内容は初期設定になります。

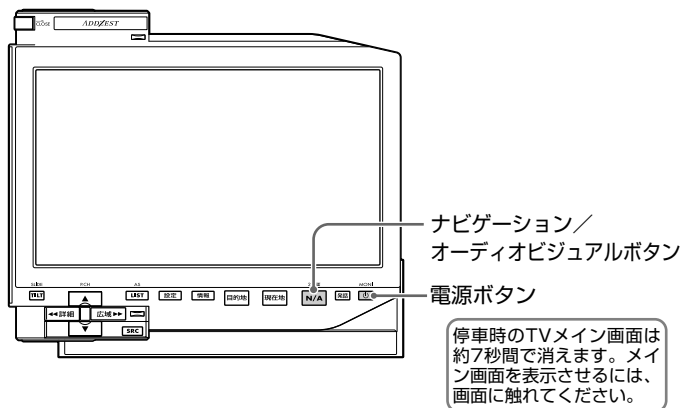
2カ国語放送を切り換える

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、音設定画面を表示する

2 主音声キーまたは副音声キーに触れる

- **主音声**：
  主音声(MAIN)を再生します。
- **副音声**：
  副音声(SUB)を再生します。

- 「ステレオ放送をモノラルにする」でMONO ON状態になっていると主音声(MAIN)に固定されます。

3 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

ステレオ放送をモノラルにする

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、音設定画面を表示する

2 強制モノラルキーに触れる

- **ステレオ**：
  ステレオ放送の場合にはステレオで再生します。
- **モノラル**：
  ステレオ放送の場合でもモノラルで再生します。2カ国語放送の場合は、主音声になります。

音声だけを楽しむ(モニターOFF)

1 電源ボタンを押し続ける(約1秒間)

MONI

→画面の映像が消え音声だけを楽しむことができます。
再度ボタンを押すか画面に触れると映像がでます。

画面サイズを切り換える

画面表示モードについて…

画面サイズは次の五種類です。再生する映像に合わせて設定してください。

- フルワイドモード(4：3の映像を横方向に均等に引き伸ばして表示)
- シネマ1モード(4：3の映像の上下をカットして表示)
- シネマ2モード(4：3の映像の上下を若干カットして表示)
- ノーマルモード(通常の4：3の映像を表示)
- ワイドモード(4：3の映像の左右のみを横方向に引き伸ばして表示)

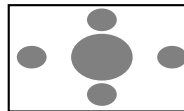
※初期設定は「**フルワイド**」です。

1 画面右の画面キーに触れて、ワイドモードメニュー画面を表示する

- ワイド映像でない通常の4：3の映像をワイドモードあるいはフルワイドモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。製作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

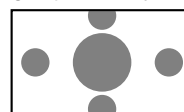
■通常の4 ：3 映像の場合は、設定モードにより以下のように変形して見えます。

●フルワイドモード

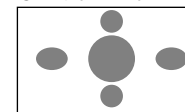
画像全体が横方向に広がります。

●ノーマルモード

画面の左右が黒画面となります。

●シネマ1モード

画面上下の映像が見えなくなります。

●ワイドモード

画面左右の映像が横に広がります。

●シネマ2モード

画面上下の映像が若干見えなくなります。

画面表示を切り換える

画面表示モードについて…

画面表示モードは、次の五種類から選択できます。

- 2画面A(画面左にナビ画面(圧縮有り)、右にコンポジット画面が表示されます)
- 2画面B(画面左にナビ画面(圧縮なし)、右にコンポジット画面が表示されます)
- 親子1／4(サイズ1／4の子画面が画面右上に表示されます)
- 親子1／9(サイズ1／9の子画面が画面右上に表示されます)
- 親子1／16(サイズ1／16の子画面が画面右上に表示されます)

1 ナビゲーション／オーディオビジュアルボタンを押し続けて、2画面メニュー画面を表示する

2画面
N/A

2 表示したいダイレクトキーに触れる

→選択した2画面または親子画面が表示されます。

ご注意

「外部機器を接続する」(35ページ)の手順3で「その他」または「未接続」を選択している場合には、2画面または親子画面を表示できません。

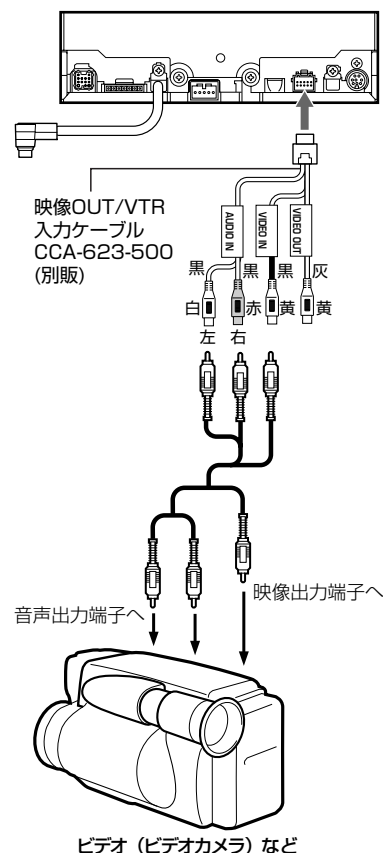
- 2画面または親子画面表示中にタッチパネルに触れると、ナビ／AV選択メニューが表示されます。

NAVIGATIONキーに触れるとナビ1画面に、AVキーに触れるとオーディオビジュアル1画面になります。

- 2画面または親子画面表示中にソースボタンを押してソース切換を行うと、コンポジット1画面になります。ただし、ラジオなどの映像を持たないモードに切り換えたときは、オーディオ画面になります。
- TVモードで2画面または親子画面のとき、プリセットチャンネル選局、マニュアル選局、自動選局(シーク選局)は2画面または親子画面のまま行われます。
- 2画面または親子画面のときにナビゲーション／オーディオビジュアルボタンを押すと、ナビ1画面になります。このとき再びナビゲーション／オーディオビジュアルボタンを押すことで、1つ前の画面(2画面または親子画面)に戻ります。

ビデオを見るには

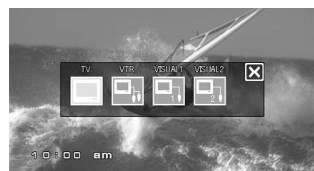
ビデオとのつなぎかた

※ ビデオ等の映像・音声を出力する場合にVTRモードを使用してください。

ご注意

- 接続するときには、本機とビデオ(ビデオカメラ)などの電源は、必ずOFFにしてください。
- 接続する前には、接続する機器の取扱説明書もご参照ください。
- テレビ映像同様、ＶＴＲ接続時も走行中は映像を表示しないで音声のみを聴くことができる安全設計になっています。パーキングブレーキを引いて車が停止しているときのみＶＴＲ映像を見ることができます。

ビデオを見る

1 ソースボタンを押して、ソース切換メニュー画面を表示する

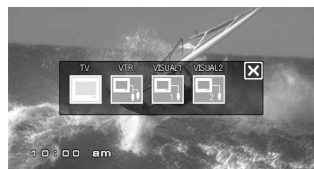
SRC

2 VTRキーに触れる

→ビデオ画面になります。

- ビデオ機器の操作方法については、接続する機器の取扱説明書をご参照ください。

TVモードに戻すには

1 ソースボタンを押して、ソース切換メニュー画面を表示する

SRC

2 TVキーに触れる

→TVモードに戻ります。

映像を見るには

外部機器とのつなぎかた

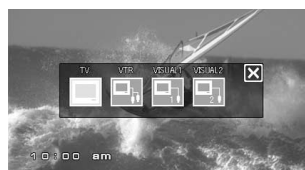
本機の映像入力端子(VISUAL IN 1またはVISUAL IN 2)に映像出力端子をもつ外部機器を接続することで、外部機器の映像を本機で見ることができます。

ご注意

- 接続するときには、本機と外部機器などの電源は、必ずOFFにしてください。
- 接続する前には、接続する機器の取扱説明書もご参照ください。
- 走行中は映像を表示しない安全設計になっています。パーキングブレーキを引いて車が停止しているときのみ外部機器の映像を見ることができます。
- VISUALモードでは、音声を聞くことはできません。

映像を見る

1 ソースボタンを押して、ソース切換メニュー画面を表示する

SRC

2 VISUAL1またはVISUAL2キーに触れる

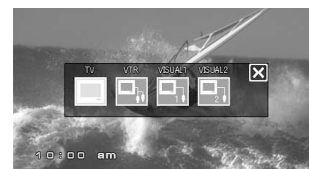
→映像入力端子(VISUAL IN 1またはVISUAL IN 2)に接続した外部機器の映像が表示されます。

- 外部機器の操作方法については、接続する外部機器の取扱説明書をご参照ください。

※映像入力端子(VISUAL IN 1またはVISUAL IN 2)に接続した外部機器の映像を別売のリアモニター(VMA640)に表示することもできます。このとき、リアモニターを本機の映像出力端子(VIDEO OUT)に接続する必要があります。

TVモードに戻すには

1 ソースボタンを押して、ソース切換メニュー画面を表示する

SRC

2 TVキーに触れる

→TVモードに戻ります。

設定を変更する(アジャストモード)

設定項目を選ぶ

(TVモード時のメイン画面)

1 に触れる

モニター設定画面が表示されます。

外部出力設定画面が表示されます。

音設定画面が表示されます。

AC設定画面が表示されます。

その他設定画面が表示されます。

その他設定画面が表示されます。
(リアカメラ割り込み時のみ)

TVエリアを設定する

テレビエリアについて…

テレビエリア(テレビを受信する地域)を選択すると、選局したチャンネルに対する放送局名を自動的に表示することができます。
※初期設定は、「**東京**」です。

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、その他設定画面を表示する

2 受信エリアキーに触れる

3 ◀キーまたは▶キーに触れて、地域を選択する

- 地域名については以下をご覧ください。

4 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

■表示名一覧

北海道A(＊)	北海道B(＊)	北海道C(＊)
北海道D(＊)	青森	岩手
秋田	宮城	山形
福島	茨城	栃木
群馬	埼玉	千葉
東京	神奈川	山梨
長野	新潟	富山
石川	福井	静岡
愛知	岐阜	三重
滋賀	京都	大阪
兵庫	奈良	和歌山
島根	鳥取	岡山
広島	山口	香川A(＊)
香川B(＊)	徳島	高知
愛媛	福岡A(＊)	福岡B(＊)
佐賀	長崎A(＊)	長崎B(＊)
大分	熊本	宮崎
鹿児島A(＊)	鹿児島B(＊)	沖縄A(＊)
沖縄B(＊)		

＊A,BまたはA,B,C,Dと区分けしているエリア表示については、以下の放送局名を参考に設定してください。

- 北海道A

2ch(NHK教育)	4ch(NHK総合)
6ch(札幌テレビ)	7ch(札幌テレビ)
9ch(NHK総合)	10ch(北海道放送)
11ch(北海道放送)	12ch(NHK教育)
24ch(北海道テレビ)	26ch(北海道文化)
33ch(テレビ北海道)	37ch(北海道文化)
38ch(北海道テレビ)	39ch(北海道テレビ)
40ch(北海道文化)	

- 北海道B

1ch(北海道放送)	2ch(NHK教育)
3ch(NHK総合)	4ch(NHK総合)
5ch(札幌テレビ)	6ch(北海道放送)
7ch(札幌テレビ)	9ch(NHK総合)
10ch(札幌テレビ)	11ch(北海道放送)
12ch(NHK教育)	15ch(NHK教育)
17ch(NHK総合)	19ch(北海道放送)
24ch(テレビ北海道)	25ch(北海道文化)
26ch(北海道文化)	27ch(北海道文化)
32ch(北海道文化)	34ch(北海道テレビ)
35ch(北海道テレビ)	39ch(北海道テレビ)
41ch(北海道文化)	53ch(北海道放送)
59ch(北海道文化)	60ch(北海道テレビ)
61ch(北海道テレビ)	62ch(北海道文化)

- 北海道C

1ch(北海道放送)	3ch(NHK総合)
5ch(札幌テレビ)	12ch(NHK教育)
17ch(テレビ北海道)	24ch(テレビ北海道)
26ch(北海道文化)	27ch(北海道文化)
35ch(北海道テレビ)	

- 北海道D

2ch(NHK教育)	4ch(NHK総合)
6ch(北海道放送)	7ch(札幌テレビ)
9ch(NHK総合)	10ch(NHK教育)
11ch(北海道放送)	12ch(札幌テレビ)
21ch(テレビ北海道)	27ch(北海道文化)
29ch(テレビ北海道)	35ch(北海道テレビ)
37ch(北海道文化)	39ch(北海道テレビ)

- 香川A

16ch(テレビせとうち)	18ch(山陽放送)
19ch(テレビせとうち)	20ch(西日本放送)
22ch(岡山放送)	29ch(山陽放送)
31ch(岡山放送)	33ch(瀬戸内海放送)
37ch(NHK総合)	39ch(NHK教育)
40ch(NHK教育)	41ch(西日本放送)
42ch(瀬戸内海放送)	44ch(NHK総合)

- 香川B

7ch(NHK総合)	40ch(NHK総合)
43ch(NHK教育)	49ch(山陽放送)
55ch(テレビせとうち)	57ch(瀬戸内海放送)
59ch(岡山放送)	61ch(西日本放送)

• 福岡A

1ch(九州朝日)	3ch(NHK総合)
4ch(RKB毎日)	6ch(NHK教育)
9ch(テレビ西日本)	14ch(TVQ九州)
19ch(TVQ九州)	37ch(福岡放送)
46ch(NHK総合)	48ch(RKB毎日)
52ch(福岡放送)	54ch(NHK教育)
57ch(九州朝日)	60ch(テレビ西日本)

• 福岡B

2ch(九州朝日)	6ch(NHK総合)
8ch(RKB毎日)	10ch(テレビ西日本)
12ch(NHK教育)	23ch(TVQ九州)
35ch(福岡放送)	

• 長崎A

1ch(NHK教育)	2ch(NHK教育)
3ch(NHK総合)	5ch(長崎放送)
8ch(NHK総合)	10ch(長崎放送)
17ch(長崎国際テレビ)	25ch(長崎国際テレビ)
27ch(長崎文化放送)	31ch(長崎文化放送)
35ch(テレビ長崎)	37ch(テレビ長崎)

• 長崎B

5ch(NHK総合)	9ch(長崎放送)
11ch(NHK教育)	16ch(長崎国際テレビ)
18ch(長崎文化放送)	22ch(テレビ長崎)
56ch(NHK教育)	59ch(NHK総合)
62ch(長崎放送)	

• 鹿児島A

1ch(南日本放送)	3ch(NHK総合)
5ch(NHK教育)	17ch(鹿児島読売)
23ch(鹿児島放送)	25ch(鹿児島読売)
26ch(鹿児島読売)	30ch(鹿児島読売)
31ch(鹿児島放送)	32ch(鹿児島放送)
33ch(鹿児島テレビ)	35ch(鹿児島テレビ)
38ch(鹿児島テレビ)	

• 鹿児島B

ch(南日本放送)	3ch(NHK総合)
4ch(NHK教育)	6ch(NHK総合)
8ch(鹿児島テレビ)	10ch(NHK教育)
12ch(南日本放送)	24ch(鹿児島読売)
26ch(鹿児島放送)	33ch(鹿児島読売)
35ch(鹿児島テレビ)	37ch(鹿児島放送)
52ch(NHK教育)	54ch(NHK総合)
56ch(鹿児島テレビ)	58ch(鹿児島放送)
60ch(南日本放送)	62ch(鹿児島読売)

• 沖縄A

2ch(NHK総合)	8ch(沖縄テレビ)
10ch(琉球放送)	12ch(NHK教育)
28ch(琉球朝日)	32ch(沖縄テレビ)
34ch(琉球放送)	38ch(NHK総合)
40ch(NHK教育)	42ch(琉球朝日)

• 沖縄B

4ch(NHK教育)	6ch(NHK教育)
7ch(NHK総合)	9ch(NHK総合)
11ch(NHK総合)	12ch(NHK教育)
28ch(沖縄テレビ)	30ch(琉球放送)
32ch(琉球放送)	34ch(沖縄テレビ)
44ch(琉球放送)	46ch(沖縄テレビ)

画質を調整する

画質調整について…

画面の輝度、明るさ、色合い、色の濃さを調整して、お好みの画質で映像をご覧ください。

- この調整はTV/VTR/VISUAL/DVDビデオ/DVDチェンジャーモードで停車中のみ調整できます。(TV/VTR/DVDビデオ以外のモードまたはTV/VTR/DVDビデオモードで走行中のときには、画面の輝度と明るさのみ調整できます。)
- リアカメラ割り込み中は、画面の輝度と明るさのみ調整できます。
- ここで設定された調整値は、2画面、親子画面にも反映されます。
- CeNET対応ナビゲーションを接続してナビ画面を表示しているときは、画面の輝度と明るさの調整はナビ画面のモニター設定で行ってください。

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、モニター設定画面を表示する

2 「**輝度**」、「**明るさ**」、「**色合い**」または「**色の濃さ**」のいずれかのキーに触れて設定内容を選び、画面の◀キーまたは▶キーに触れて調整する

調整モード	(◀)に触れる	(▶)に触れる
輝度調整	輝度が低くなる	輝度が高くなる
明るさ調整	暗くなる	明るくなる
色合い調整	緑が増加する	赤が増加する
色の濃さ調整	薄くなる	濃くなる

3 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

外部機器を設定する

外部接続機器の設定について…

本機にCeNET結線対応以外のナビゲーションまたは他社製ナビゲーションを接続したときに設定します。

※初期設定は「**未接続**」です。

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、その他設定画面を表示する

2 ナビ接続キーに触れる

3 「**RGB**」または、「**その他**」または「**未接続**」のいずれかのキーに触れて、接続方法を選ぶ

- **RGB：**
  CeNET結線対応以外のアゼストナビゲーションを接続したとき
- **その他：**
  他社製ナビゲーションを接続したとき
- **未接続：**
  本機にCeNET結線対応以外のアゼストナビゲーションまたは他社製ナビゲーションを接続していないとき

4 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

ボタン操作時のビープ音を設定する

ビープ音について…

操作時になる「ピッ」という音をビープ音といいます。本機は、マスターモード時にこの音が鳴らないように設定できます。

※初期設定は、「**BEEP ON**」です。

- スレーブモードのときは、センターユニット側で設定します。

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、音設定画面を表示する

2 **BEEP**音キーに触れる

3 「**ON**」または「**OFF**」キーに触れて、設定を切り換える

4 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

設定を変更する(アジャストモード)

リアモニターロック

※初期設定は、「**OFF**」です。
- スレーブモードのときに、DVDチェンジャーが接続されていると設定できません。

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、外部出力設定画面を表示する

2 モニターロックキーに触れる

3 「**ON**」または「**OFF**」キーに触れて、設定を切り換える

4 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

FMトランスミッターの音声出力を切り換える

※初期設定は、「**ON**」です。

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、外部出力設定画面を表示する

2 FM出力キーに触れる

3 「**ON**」または「**OFF**」キーに触れて、設定を切り換える

- **ON** **:**
  FMトランスミッターによりカーラジオのスピーカーから音声を出力させるとき
- **OFF** **:**
  FMトランスミッターを使用しないとき

4 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

FMトランスミッターとRCAの音声出力レベルを切り換える

※初期設定は、「**HIGH**」です。
- TVモードのときは、設定値が「**LOW**」でも、FMトランスミッター出力は「**HIGH**」となります。

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、外部出力設定画面を表示する

2 音声レベルキーに触れる

3 「**HIGH**」または「**LOW**」キーに触れて、設定を切り換える

- **HIGH:**
  カーオーディオのラジオ音声と同じレベルで出力されます
- **LOW:**
  出力レベルを-6dB下げます
  (HIGH設定で音声が歪む場合に設定してください)

4 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

液晶パネルの角度を設定する(エアコン操作モード)

※初期設定は、「**0°**」です。

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、AC設定画面を表示する

2 モニター角度キーに触れる

3 「**0°**」、「**30°**」または「**50°**」のいずれかのキーに触れて、設定を切り換える

4 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

液晶パネルの動作時間を設定する(エアコン操作モード)

※初期設定は、「**10秒**」です。

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、AC設定画面を表示する

2 時間キーに触れる

3 「**5秒**」、「**10秒**」または「**30秒**」のいずれかのキーに触れて、設定を切り換える

4 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

画面数を設定する(プリセットリスト画面)

※初期設定は、「**12画面**」です。

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、その他設定画面を表示する

2 リスト画面数キーに触れる

3 「**8画面**」または「**12画面**」キーに触れて、設定を切り換える

4 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

放送局名表示を切り換える

※初期設定は、「**ON**」です。

1 「設定項目を選ぶ」(32ページ)の操作手順で、その他設定画面を表示する

2 放送局名表示キーに触れる

3 「**ON**」または「**OFF**」キーに触れて、設定を切り換える

4 ☒ キーに触れて、メイン画面に戻る

外部機器の操作について(スレーブモード)

本機は、接続したCeNET結線対応センターユニットの機能およびセンターユニットに接続した外部機器に対応したタッチキー画面を表示し、以下の操作を行うことができます。

- *DVDビデオを見る(39ページ)*
  DVDチェンジャーを接続したとき

本機に外部機器を接続したときの注意

① 本機にVXZ845等のDVDセンターユニットを接続した場合、本機のVISUAL1-IN映像入力はDVDセンターユニット専用の映像入力となります。
② 本機にDVDチェンジャーを接続した場合、本機のVISUAL2-IN映像入力はDVDチェンジャー専用の映像入力となります。

外部機器の操作においては、外部機器の操作手順のみを記載しています。操作手順以外の詳細については、接続機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

DVDビデオを見る

DVDビデオを見る前に

本機でDVDセンターユニット(VXZ845など)またはDVDチェンジャー(VCZ625など)の映像を見るには、あらかじめ次の準備が必要です。接続のしかたについて詳しくは、取付説明書をご覧ください。

- 本機底面のマスタ/スレーブ切換スイッチをスレーブ側(S)に切り換える
- DVDセンターユニット(VXZ845など)の場合は本機の映像入力端子(VISUAL 1 IN)に、DVDチェンジャー(VCZ625など)の場合は本機の映像入力端子(VISUAL 2 IN)に接続する

DVDビデオを見る には

1 DVDセンターユニットまたはDVDチェンジャーにDVDビデオディスクを挿入する

→DVDビデオの映像が表示されます。DVDチェンジャーの場合は、センターユニットのFUNCボタンまたはSRCボタンを押してDVDチェンジャーモードに切り換えることでDVDビデオの映像が表示されます。

- 操作方法の詳細については、DVDセンターユニットまたはDVDチェンジャーに付属の取扱説明書をご覧ください。

■元のモードに戻すには…

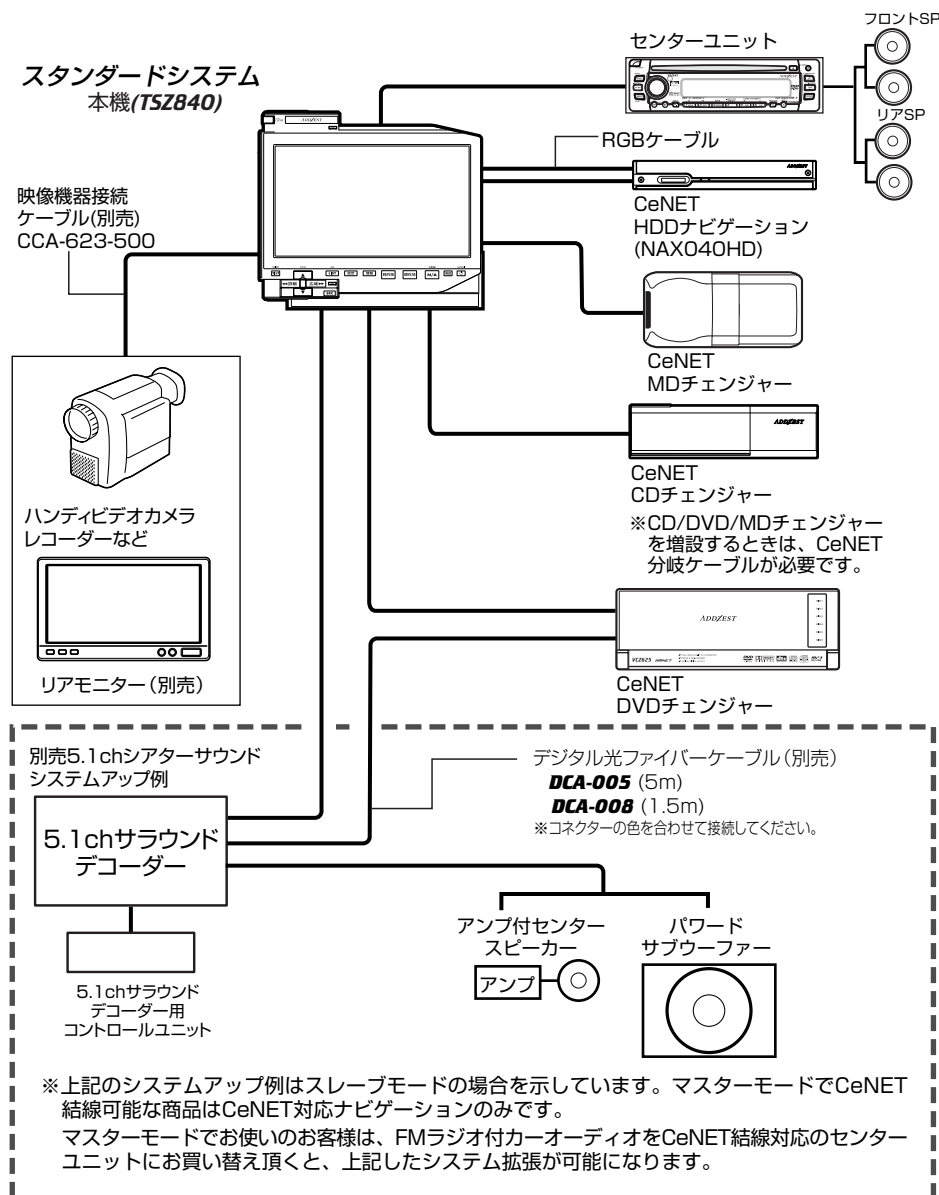
ソースボタン(SRC)を押してください。

- 記載項目以外の操作については、DVDセンターユニットまたはDVDチェンジャーに付属の専用リモコンにて操作してください。
- 画面サイズをシネマ1モードまたはシネマ2モードにすると、再生するディスクによっては再生状態表示(演奏時間等)の一部が見えなくなる場合があります。その場合には、画面サイズをシネマ1モードまたはシネマ2モード以外に設定し直してください。

システムアップについて

本機は CeNET マークのついている外部機器を接続することにより、様々なシステム拡張を行うことができます。

以下のシステムアップ例は本機に接続できる機器の概要を示しています。接続可能モデルおよびそれに必要なCeNETケーブル等の詳細につきましては、販売店あるいは弊社お客様相談室にお問い合わせください。

また、接続についての詳細は、ご購入商品に付属の取付説明書をご覧ください。

■CeNET接続ケーブル長一覧表

CeNET接続ケーブルの最大配線長は、20m以下(CeNET分岐ケーブルCCA-519含む)です。接続の際は、下表をご参照のうえ、配線長が20mを越えないように、注意してください。

CeNETケーブル同梱機種	ケーブル長
CeNET CDチェンジャー	5m(オス⇔オス)
CeNET MDチェンジャー	5m(オス⇔オス)
JCH540Z(オーディオコントロール付TEL-LINKユニット)	2.5m(オス⇔オス)
CeNET ナビゲーションシステム	5m(オス⇔オス)
CeNET DVDチェンジャー	5 m(オス⇔オス)

別販CeNETケーブル	ケーブル長
CCA-519(CeNET分岐ケーブル)	1m(オス×2⇔メス)
CCA-520(CeNET延長ケーブル)	2.5m(オス⇔メス)
CCA-521(CeNET延長ケーブル)	0.6m(オス⇔メス)

( )内は、コネクターの形状を表しています。

■アンテナ延長コード

CCA-331-500…ミニジャック(3.5φ)、ケーブル長(1m)

■DVDチェンジャー接続時のご注意

- DVDチェンジャーを接続したときは、DVDチェンジャーの映像出力をTSZ840の映像入力(VISUAL2-IN)に接続してください。

システムアップについて

ナビゲーション接続時のご注意

本機に接続するナビゲーションの種類によって、以下の制約事項がありますのでご注意ください。

■*CeNET結線対応のナビゲーションを接続した場合*

●*マスターモード*

※HDDナビゲーションNAX040HDのみ接続可能です。

●*スレーブモード*

※HDDナビゲーションNAX040HDのみ接続可能です。

■*CeNET結線対応以外のナビゲーションを接続した場合(アゼストナビゲーションNAX9600/NAX9500等)*

※本機でナビゲーションの操作はできません。また、経路誘導等の音声案内は本機から出力できません。
※ナビゲーションの映像出力は本機背面のRGB入力端子に接続し、「外部機器を設定する」(35ページ)の設定を「**RGB**」に切り換えてください。
※ナビゲーション用別販スピーカー(SPB-602)を使用してください。

■*他社ナビゲーションを接続する場合*

※別売のCCA-623-500を使用してVIDEO-INに接続してください。
この場合、「外部機器を設定する」(35ページ)の設定を「**その他**」に切り換えてください。

故障かな？と思われる前に

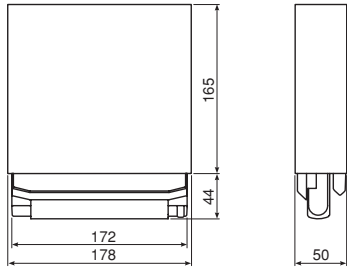
■故障かな?と思ったら、修理を依頼する前に、もう1度次の点をお調べください。

症　状	原　因	処　置
映像が出ない	パーキングブレーキがかかっていない	パーキングブレーキが完全にかかっていることを確認してください。
	走行中である	走行中、映像は映りません。駐車してからお楽しみください。(パーキングブレーキを引いてください)
	ファンクションがTVモードになっていない	テレビを見るときには、ソースボタンで、TV画面になっているか確認してください。
	モニターOFFになっている	電源ボタンを押すか画面に触れてモニターONにしてください。
映像が不鮮明	受信状態が悪い	山間や建物の陰などで、電波が十分きていないことが考えられます。電波の状態が良いところで、もう1度確認してください。
画面が暗い	明るさ調整が不十分	明るさ調整が正しく調整されているか確認してください。
	使用状況が悪い	車内温度が0℃以下、または60℃以上になっている場合が考えられます。車内温度を適温(25℃前後)にして確認してください。
	自動車のライトが点灯している	夜間は、画面を暗くして、眩しさを防いでいます。(昼間でも、自動車のライトを点灯すると、画面は暗くなります)
色が薄い 色あいが悪い	色の調整が不十分	色あい、色の濃さが正しく調整されているか確認してください。
映像が2重、3重になる	受信状態が悪い	山やビルからの反射電波の影響が考えられます。場所や方向を変えて確認してください。
映像にはん点やしま模様が出る	妨害電波がある	自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響(妨害電波)が考えられます。場所を変えて確認してください。
音が出ない	ボリュームの調整が不十分	音量レベルが最小になっていることが考えられます。もう1度確認してください。

仕　様

本機はDC12Vマイナス接地車専用です。DC24Vの車でご使用になる場合は、必ずお買い求めの販売店、または弊社修理相談窓口にご相談ください。

■ 本体

画面寸法	：8型（幅176.4mm、高さ99.2mm、対角202.4mm）
表示方式	：透過型TN液晶パネル
駆動方式	：TFT（薄膜トランジスタ） アクティブマトリックス駆動方式
画素数	：336,960画素 234（V）×1440（H）
同調方式	：PLLシンセサイザー方式
受信チャンネル	：VHF1～12ch（90～222MHz） UHF13 ～62ch（470～770MHz）
中間周波数	：映像58.75MHz 音声54.25MHz
アンテナ入力	：75Ω不平衡
RGB入力	：映像0.7V±0.2Vp-p（入力インピーダンス75Ω） 同期0.3V+0.9−0.1Vp-p（入力インピーダンス75Ω）
電源電圧	：DC13.2V（10.8～15.6V）
消費電流	：2.0A以下
外形寸法	：178(W)×50(H)×209(D)mm ［取付寸法：165(D)mm］
質量	：約2.2kg

■付属品

① 取扱説明書 1
② 取付説明書 1
③ 保証書 1
④ 修理相談窓口リスト 1
⑤ 電源コード 1
⑥ 本体用付属品袋 .... 一式

※ これらの仕様およびデザインは、改善のため予告なく変更する場合があります。

Memo

アフターサービスについて

■保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

■保証期間

お買い求めの日より1年間です。

■万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。
お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

■保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

クラリオン株式会社

本　　　社　〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
お客様相談室　フリーダイヤル　0120-112-140(土･日･祝祭日を除く、9:00 〜12:00、13:00 〜 17:30)

ご購入年月日	年　月　日
ご購入店名	TEL.
製造番号	

お客様へ……ご購入年月日、ご購入店名などを記入されるとお問い合わせ等のときに便利です。

Printed in China 2004/10(CL･C)　QZ-8000A　280-8160-00